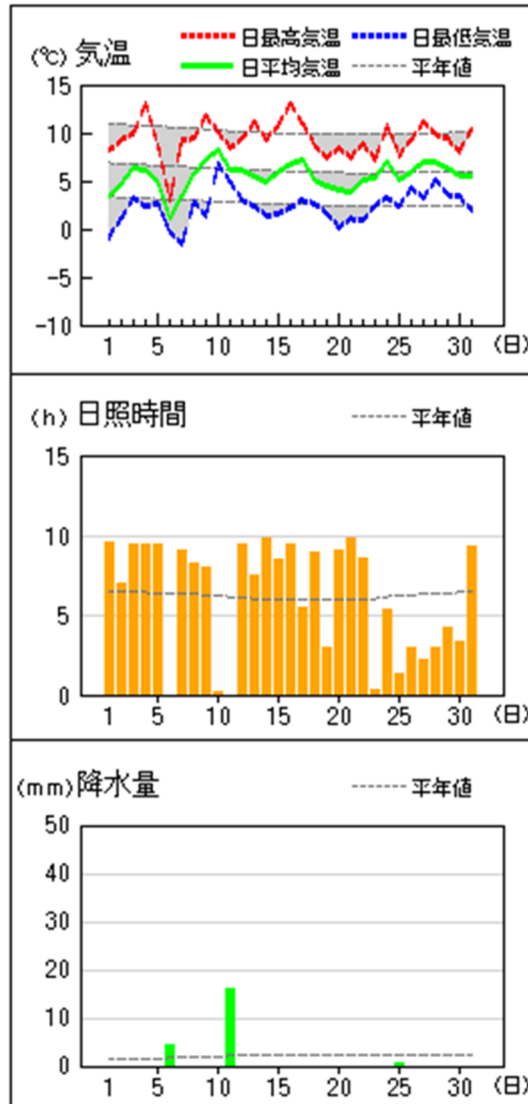


神奈川県 の 気象概況

令和4年(2022年) 1月

横浜の気象経過



横浜の統計値

	気温(°C)			日照時間(h)			降水量(mm)		
	平均気温	平年値	階級区分	日照時間	平年値	階級区分	降水量	平年値	階級区分
上旬	5.1	6.6	かなり低い	70.4	64.1	多い	4.5	15.4	平年並
中旬	5.6	6.0	低い	71.2	59.6	多い	16.0	21.4	平年並
下旬	5.8	5.9	平年並	50.2	68.9	少ない	0.5	27.9	少ない
月	5.5	6.1	低い	191.8	192.7	平年並	21.0	64.7	少ない

横浜地方気象台

【目次】

目次	1
気象概況	2
話題	3
気象分布図	4
気象経過図	5
特別警報・警報・注意報の発表状況	7

「神奈川県気象概況」の取り扱いについて

© 横浜地方気象台 2022

- ① 本資料は、横浜地方気象台ホームページの利用規約に準拠します。
(<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/03-about/01-sosiki/02-copyright.html>)
- ② 本資料に含まれているデータ等を利用した場合は、「横浜地方気象台提供」と明記願います。



問い合わせ先：横浜地方気象台

TEL：045(621)1999

ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/yokohama/index.html>

【気象概況】

期間の前半は、冬型の気圧配置が続いたことや高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、低気圧が通過した影響で雨や雪が降った日もありました。後半は、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りの日が多くなりました。

県内の各地点の月平均気温は 3.9～5.8℃で、全地点で平年より低くなりました。月間日照時間は 191.8～200.6 時間で、全地点で平年並となりました。月降水量は 16.0～42.5mm で、全地点で平年より少なく、三浦では平年よりかなり少なくなりました。

上旬：冬型の気圧配置となったことや高気圧に覆われたことにより晴れた日が多くなりましたが、日本の南を低気圧が通過した 6 日は雪やみぞれが降りました。

旬平均気温は 3.3～5.9℃で、全地点で平年より低く、三浦以外では平年よりかなり低くなりました。旬間日照時間は 64.7～71.5 時間で、平年並の地点が多くなりましたが、横浜では平年より多くなりました。旬降水量は 0.5～7.0mm で、平年並の地点が多くなりましたが、丹沢湖など 3 地点では平年より少なくなりました。

- 1 日 冬型の気圧配置となり、晴。
- 2 日 日本の南の高気圧に覆われましたが、気圧の谷の影響で、晴時々曇。
- 3 日 北日本中心の冬型の気圧配置となり、晴。
- 4 日 冬型の気圧配置が強まり、晴。
- 5 日 冬型の気圧配置は次第に緩み、日本の南の高気圧に覆われ、晴。
- 6 日 前線を伴った低気圧が日本の南を進み、雪時々曇。
- 7 日 冬型の気圧配置は西から次第に緩み、日本海の高気圧に覆われ、晴。
- 8 日 高気圧に覆われ、晴。
- 9 日 日本のはるか東の高気圧に覆われましたが、日本の南を低気圧が東に進み、晴後時々曇。
- 10 日 高気圧に緩やかに覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇一時晴後時々雨。

中旬：冬型の気圧配置となり晴れた日が多くなりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りとなった日もありました。11 日は低気圧が通過した影響で雨が降りました。

旬平均気温は 3.7～6.0℃で、平年より低くなりましたが、三浦では平年並となりました。旬間日照時間は 66.3～71.4 時間で、平年より多くなりましたが、海老名と辻堂では平年並となりました。旬降水量は 8.5～29.0mm で、全地点で平年並となりました。

- 11 日 日本海と本州南岸の低気圧が発達しながら北東に進み、雨時々曇。
- 12 日 強い冬型の気圧配置となり、晴。
- 13 日 冬型の気圧配置が続きましたが、強い寒気の影響で、晴時々曇。
- 14 日 強い冬型の気圧配置が続き、晴。
- 15 日 華中の高気圧に覆われましたが、気圧の谷の影響で、晴時々曇。
- 16 日 高気圧に緩やかに覆われ、晴。

- 17日 冬型の気圧配置となりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇時々晴。
18日 強い冬型の気圧配置となり、晴。
19日 冬型の気圧配置は緩み、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇時々晴。
20日 冬型の気圧配置が強まり、晴。

下旬：気圧の谷や湿った空気の影響で曇りの日が多く、雨が降った日もありましたが、冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れた日もありました。

旬平均気温は4.5～5.8℃で、全地点で平年並となりました。旬間日照時間は50.2～60.2時間で、全地点で平年より少なくなりました。旬降水量は0.0～6.5mmで、全地点で平年より少なく、横浜と箱根以外では平年よりかなり少なくなりました。

- 21日 冬型の気圧配置が続き、晴。
22日 高気圧に覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、晴一時曇。
23日 高気圧に緩やかに覆われましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇一時晴。
24日 低気圧や前線が日本の南海上を進み、次第に大陸の高気圧が本州付近に張り出し、曇後一時晴。
25日 日本海の高気圧に覆われましたが、気圧の谷の影響で、曇時々晴一時雨。
26日 関東の東の低気圧が日本の東へ進み、次第に高気圧に覆われ、曇一時雨後晴。
27日 冬型の気圧配置となりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇時々晴。
28日 冬型の気圧配置が続きましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇時々晴。
29日 北日本を中心に冬型の気圧配置となりましたが、気圧の谷や湿った空気の影響で、曇後時々晴。
30日 冬型の気圧配置が続きましたが、気圧の谷の影響で、曇時々晴。
31日 冬型の気圧配置が続きましたが、気圧の谷の影響で、晴後一時曇。

【話題】

低温傾向

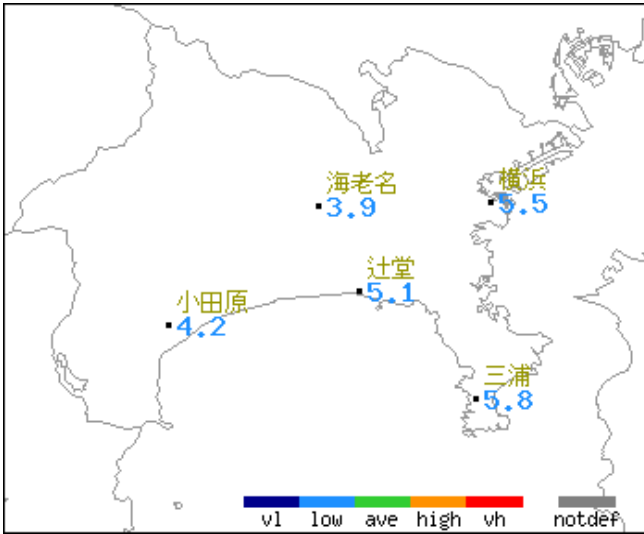
県内の1月の気温は、上旬と中旬は全般に平年より低く、特に上旬は平年よりかなり低くなりました。下旬は平年並となったものの、月平均気温は平年より低くなりました。

このため、辻堂では1月の平均気温は平年より低い5.1℃となり、月平均気温の低い方からの順位で、統計開始からの5位を更新しました。

【気象分布図】

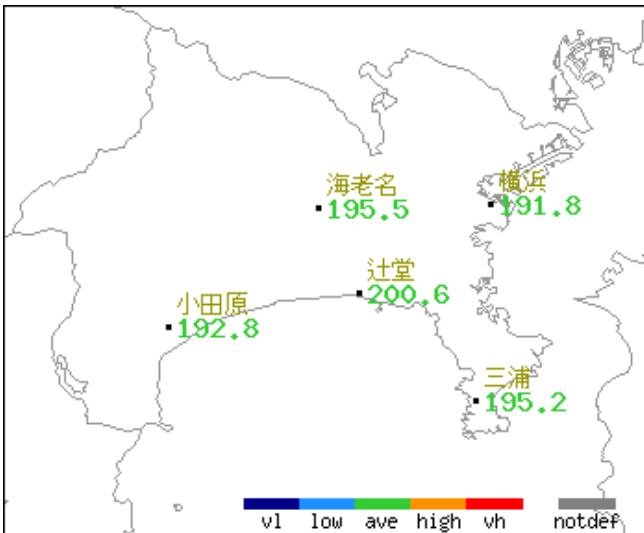
令和4年(2022年) 1月

月平均気温 (°C)



地点名	実況値	平年値	平年差(°C)
海老名	3.9	4.7	-0.8
横浜	5.5	6.1	-0.6
辻堂	5.1	6.0	-0.9
小田原	4.2	5.3	-1.1
三浦	5.8	6.6	-0.8

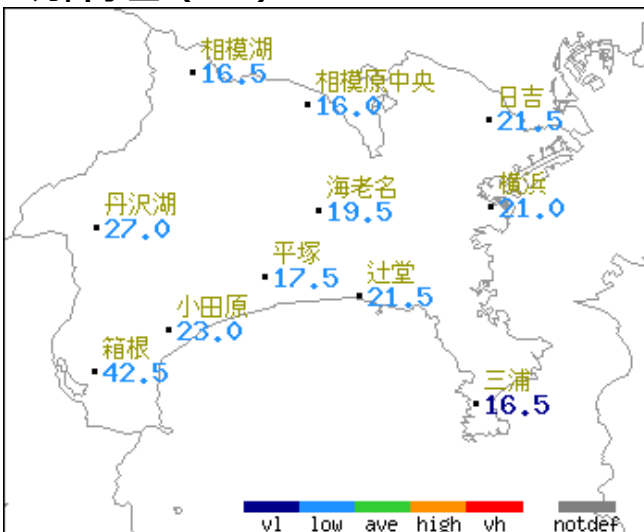
月間日照時間 (時間)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
海老名	195.5	190.8	102
横浜	191.8	192.7	100
辻堂	200.6	202.5	99
小田原	192.8	179.9	107
三浦	195.2	192.4	101

(注) 横浜以外の地点の日照時間の値は推計気象分布(日照時間)の推計値。平年値は推計値へ補正した値を使用しています。

月降水量 (mm)



地点名	実況値	平年値	平年比(%)
相模湖	16.5	63.6	26
相模原中央	16.0	62.0	26
日吉	21.5	59.2	36
丹沢湖	27.0	76.0	36
海老名	19.5	67.3	29
横浜	21.0	64.7	32
平塚	17.5	57.7	30
辻堂	21.5	60.8	35
箱根	42.5	127.7	33
小田原	23.0	83.7	27
三浦	16.5	61.3	27

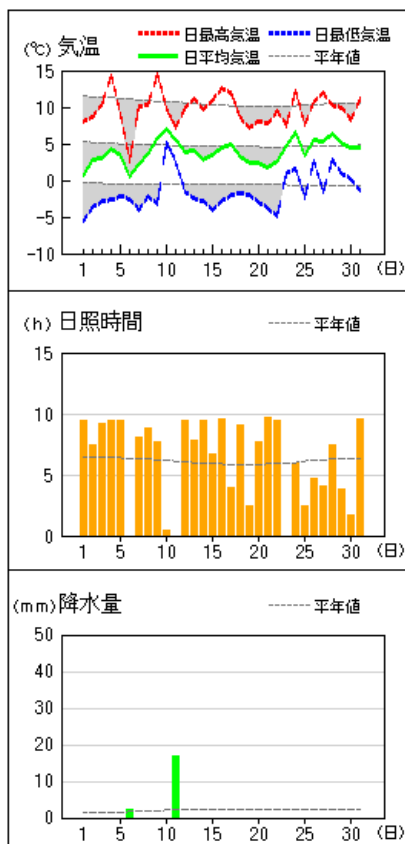
凡例 () : 準正常値 [] : 資料不足値 × : 資料なし

【気象経過図】

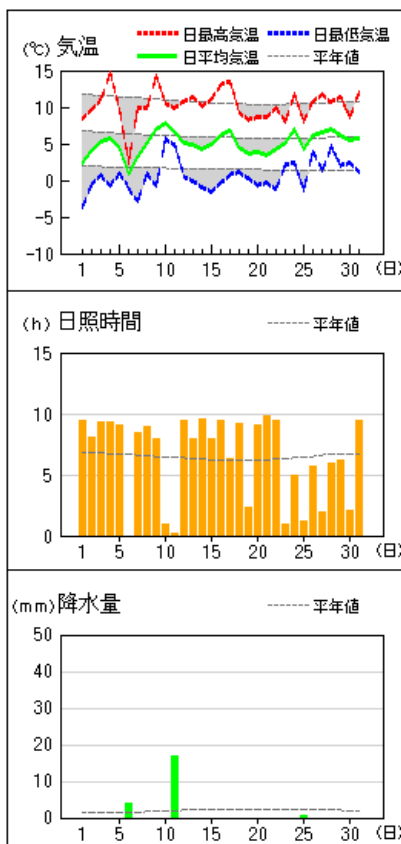
令和4年(2022年) 1月

※ 各地点の日照時間の値は推計気象分布（日照時間）の推計値。平年値は推計値へ補正した値を使用。

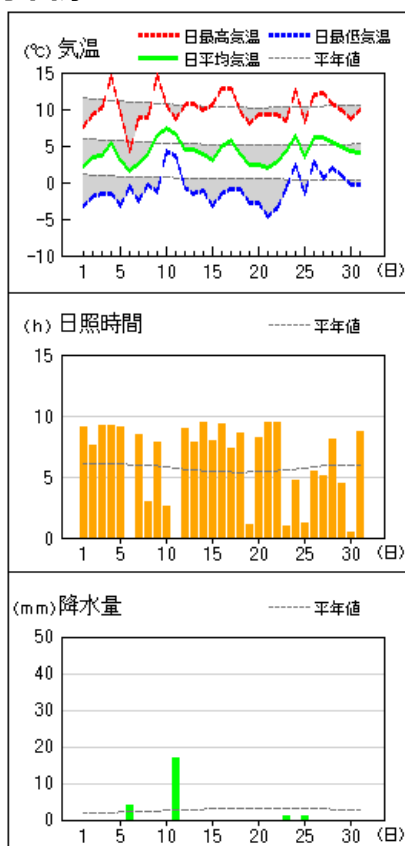
海老名



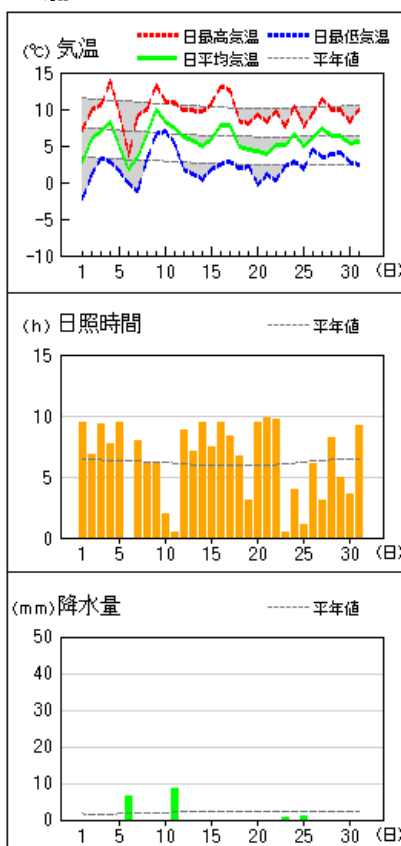
辻堂



小田原



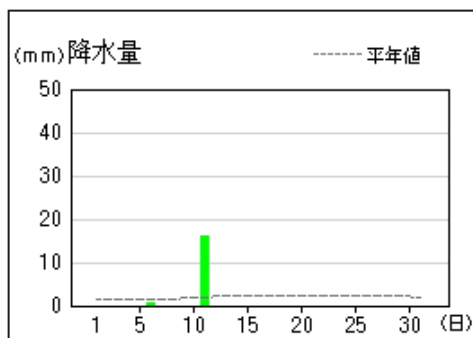
三浦



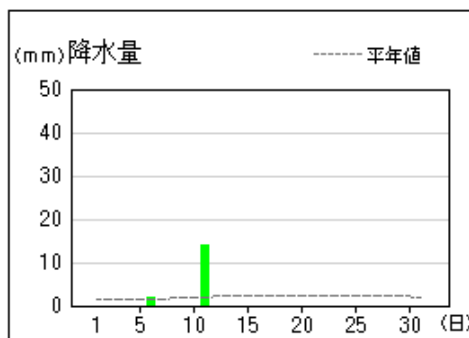
【気象経過図】

令和4年(2022年) 1月

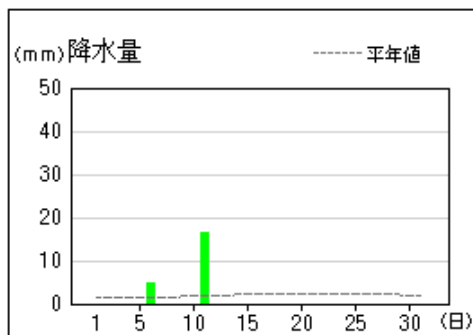
相模湖



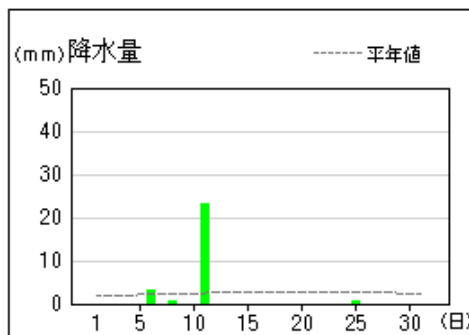
相模原中央



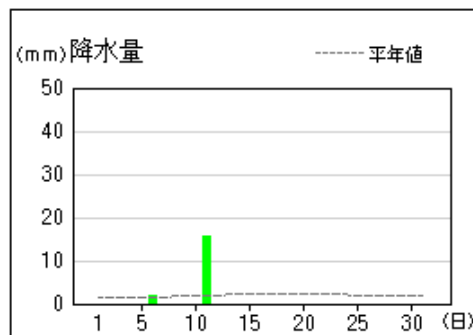
日吉



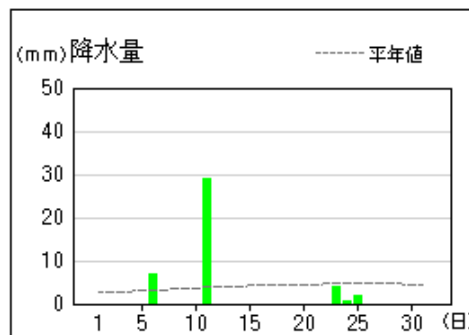
丹沢湖



平塚



箱根



情報の閲覧・検索のご案内

掲載されていないデータや最新のデータについては、気象庁ホームページや横浜地方気象台の神奈川県版データリンク集をご覧ください。

- 気象庁ホームページ：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 横浜地方気象台ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/>

☆神奈川県版データリンク集からのデータ検索や取得

(<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/02-tebiki/01-datalink/>)

- 警報・注意報、気象情報・・・神奈川県の現在発表されている情報が閲覧できます。
- 過去の気象災害・・・神奈川県の主な災害を閲覧できます。
- 天気予報、週間予報、1 か月予報、2 週間気温予報、早期天候情報、3 か月予報・・・現在発表されている情報を閲覧できます。
- 台風経路図・・・過去の台風の経路の資料を検索できます。

☆気象庁ホームページからの観測データの検索や取得

- 過去の気象データ・ダウンロード・・・昨日までの気象観測データから、複数地点の複数項目を、数日間の平均・合計値の集計や平年値や最近の数年間平均値と比較することができます。データは CSV ファイルとしてダウンロードできますので、簡便に市販の表計算ソフトに取り込むことができます。

(<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>)

- 神奈川県内の極値・順位値更新・・・極値・順位値の状況を閲覧できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/01-sizen/03-ruinen-jun-i/>)
- 天候の状況・・・低温・少雨・日照不足などの状況を、全国各地の気温・降水量・日照時間の5日以上平均(合計)値やその平年差・平年比でも検索できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/tenkou/indexTenkouTem5dhi.html>)
- 気候リスク管理・・・向こう2週間・1か月の予測資料が閲覧できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/index.html>)
- 地球環境・気候・・・異常気象、最近の天候、地球温暖化に関するリンクがまとめられています。(<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/menu/index.html>)
- 生物季節観測の情報・・・生物季節観測の情報が閲覧できます。
(<https://www.data.jma.go.jp/sakura/data/index.html>)
- 過去の災害をもたらした台風・大雨・地震・火山噴火等の自然現象のとりまとめ資料・・・暴風・豪雨・地震等の自然現象による災害が発生した場合に、災害を引き起こした現象や気象庁のとした措置等の概要を取り纏めた災害時自然現象報告書を閲覧できます。
(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/saigai_link.html)
- 関東甲信地方版「農業に役立つ気象情報の利用の手引き」
・・・農業分野において、気象情報をさらに効果的に利用していただくための手引きです。
(<https://www.data.jma.go.jp/tokyo/shosai/umi/ntebiki/index.html>)

資料についての説明

平年値の統計期間は1991年～2020年。ただし、辻堂は1992年～2020年。横浜以外のアメダス観測点の日照時間の平年値は、推計値に補正した値を使用。

- 平年値の更新については、気象庁報道発表資料をご覧ください

(https://www.jma.go.jp/jma/press/2103/24a/210324_heinenchi.html)

文中、図中の「平年並(ave)」、「高い(多い、high)」、「低い(少ない、low)」、「かなり高い(かなり多い、vh)」、「かなり低い(かなり少ない、vl)」は解説用階級区分値による。

解説用階級区分値：ある気象要素の分布を、値の大(高)、小(低)によって複数の群(階級)に分けたとき、各群の境界値を階級区分値といい、平年よりの違いの程度を平文で表す場合に用いている。

平均気温(℃)：旬平均は日平均気温の期間平均値。日平均気温は1日の毎正時(1時～24時、日本標準時、以下同様)の気温(24回)の平均値。平年差は平年値との差(℃)。

日照時間(h)：旬合計は日の日照時間の期間合計値。日の日照時間は1日の毎正時の日照時間(24回)の合計値(日の日照時間)。0.1時間未満は「0.0」で表す。平年比は平年値に対する比(%)。

※ 2021年3月1日に横浜以外のアメダス観測地点では、日照計による日照時間の観測を終了し、2021年3月2日から気象衛星観測のデータを用いた「推計気象分布(日照時間)」から得る推計値を日照時間データとして提供している。

このため、時系列グラフの日照時間は2021年3月1日以前の観測値と2021年3月2日以降の推計値をそのまま比較することはできない。

降水量(mm)：旬合計は日降水量の期間合計値。日降水量は1日の毎正時の降水量(24回)の合計値。0.5mm未満、無降水は「0.0」で表す。平年比は平年値に対する比(%)。

正時の日照時間(降水量)は、前1時間の観測値を合計した日照時間(降水量)である。

準正常値：統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす場合をいい「」を付ける。

資料不足値：統計値を求める対象となる資料が許容する資料数を満たさない場合をいい「」を付ける。

資料なし：統計値を求める対象となる資料が参考値もなく欠測により全くない場合をいい該当欄を「×」とする。

横浜の天気の日々の天気は、横浜の昼(6時～18時)の天気概況。ただし、夜間急変した場合は夜(18時～翌日6時)の天気も記載する。

神奈川県 of 気象概況

令和4年（2022年）1月号

編集・発行 横浜地方気象台

発行日 令和4年2月15日

横浜地方気象台

所在地

〒231-0862

神奈川県横浜市中区山手町99

電話 045-621-1999

ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/yokohama/>

気象台へのアクセス

